

ゼロカーボンシティ推進事業 太陽光発電設備等導入補助金のご案内

当町では、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）を活用し、国の支援を受け、町内での省エネ・脱炭素に向けた取組を推進しています。

電気代・燃料代まだ払い続けますか？

冬の寒さ、夏の暑さを我慢せず、快適で家計にも環境にも優しい生活をはじめましょう！

【主な補助対象設備（例）】

※設備詳細は交付要綱をご確認ください。

木質バイオマス燃焼機器



設置費用の **2/3** を補助
更に **5万円** を上乗せします

最大 70万円補助

太陽光発電設備



7万円/kwに更に
5万円/kwを上乗せします

最大 93万円補助

(本事業要綱第5条の表をご参照ください)

全国でもトップレベルの
手厚い補助で省エネ設備導入を
支援しています！

県内トップの
補助率！

断熱改修



断熱リフォーム費の **1/3** を補助

最大 120万円補助

家庭用蓄電池



蓄電池価格の **1/3** を補助
更に **10万円** を上乗せします

最大 80万円補助

高効率空調機器



設置費用の **1/2** を補助

最大 15万円補助

セットで使えます！

既に太陽光発電
設備をお持ちの方
も対象です

【補助対象者】 町内にお住まいの方、最上町へ移住を予定している方

【申請方法】 申請書及びその他必要書類をエネルギー産業推進室までご提出ください。

【申請受付期間】 **令和8年4月20日（月）～令和9年2月26日（金）**

※先着順、予算に達し次第受付終了となります。

【事業完了期限】 **令和9年3月15日（月）までに**

※設置完了・報告書提出が可能な事業に限る

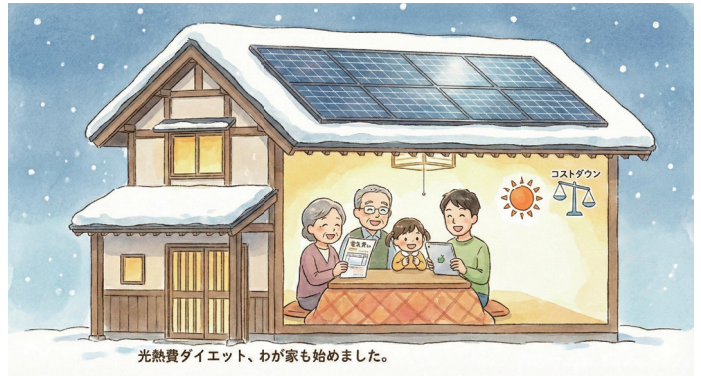
HP に要綱・申請書類をアップロードしています。詳しくは最上町重点対策加速化事業太陽光発電設備等導入補助金交付要綱をご確認ください。不明事項については下記担当までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 最上町役場 商工観光課 エネルギー産業推進室
☎：0233-43-2111（214）

電気は売るより使う時代へ ～自家消費で光熱費を減らすコツ～

町でも、自宅に太陽光発電設備を導入するご家庭が増えています。実際に設置された方からは、「電気代が下がった実感がある」「冬は発電量が少なくても、年間を通すと安定して発電してくれる」といった声が聞かれます。

一方で、「本当に元が取れるの?」「雪が多くても大丈夫?」といった不安の声も少なくありません。そこで今回は、太陽光発電をよりお得に使うポイントをご紹介します。



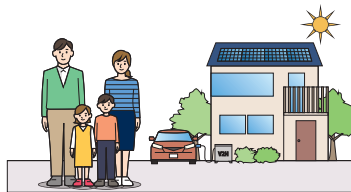
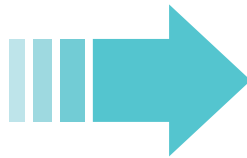
太陽光発電のメリットを最大限に生かすカギは、「つくった電気を自宅で使う」ことです。売電価格が下がっている今、発電した電気を売るよりも、電気代の高い時間帯に自宅で使う方が家計への効果は大きくなります。

つまり、**売電中心から自家消費中心へ**が、これからの太陽光の考え方です。

どれくらいおトク?

最上町での太陽光発電をシミュレーション

- ・発電容量 5 kW
- ・家族構成 オール電化・4人家族
- ・電気料金 35円/kWh
- ・売電価格 13円/kWh
- ・自家消費率 30%
- ・冬の太陽光発電量は通常の1割程度



シミュレーションの結果、

- ・年間約9万円の電気代削減
- ・約8～10年で設置費用を回収

自家消費率を高めることで、削減額はさらに増え、また本事業を活用し、設置費用を抑えることで回収期間も短くなります。

今日からできる！自家消費率アップの工夫

- ・エコキュートの昼間沸き上げ
- ・洗濯・食洗機など家事の「昼シフト」
- ・タイマー機能の活用
- ・EV車導入
- ・蓄電池設置（本事業で導入を支援します）

生活リズムを少し見直すだけでも、効果は着実に表れます。

町では、太陽光発電設備の導入に対し、**最大93万円**の町独自補助金を用意しています。

「うちは無理かも」と思っていた方でも、導入のハードルが大きく下がりました。

まずは電気の検針票1枚から、お気軽にご相談ください。暮らしの安心は、ひとつのスイッチから始まります。

Point!



～石油に頼らない、あたたかさの選択～



世界情勢の不安定化により、原油価格高騰とそれに伴い電気代上昇が起こる可能性が高まっています。

本事業では木質バイオマスストーブの設置費用の**3分の2に+5万円上乗せして（最大70万円）**が高効率エアコン（太陽光発電設備設置者限定）で設置費用の**2分の1（最大15万円）**の手厚い補助を行っています。

火のぬくもりに癒される薪ストーブ・高性能で省エネなエアコンで石油価格に振り回されない暮らしを送りませんか。

※2027年度からエアコンの省エネ基準強化に伴い、低価格なスタンダードモデルが市場から消え、高効率な高価格帯モデルが主流になります。既に太陽光発電設備を設置している方も高効率空調設備の補助金が使えますので、ご検討ください。